

平成 28 年度日本海ソデイカ(あかいか)漁況情報(中短期予報)

* 但馬地域の沿岸漁業にとって重要な対象種となっている「ソデイカ(あかいか)」について、現況と中短期的な漁況予報をお知らせします。操業の参考になれば幸いです。

現況と見通し(予報対象期間:平成 28 年 10~11 月)

【現況:10月初旬(10/4)まで】

- ・漁況指標値(香住本所の1日1隻あたり漁獲量)は、8月下旬以降116~256kgで推移している。
- ・漁獲物のサイズは、9月中旬以降は小型サイズの漁獲がほとんどなく、直近の9月下旬~10/4時点で胴長60cm台~70cm台前後(体重8~10kg超)が主体である。

【今後の漁況予報】

- ・小型サイズの加入がなく、今後しばらくは現在の群(60cm台)が成長しながら漁獲の主体となる。
- ・好漁場の指標となる水深100mにおける水温15°Cの等温線の配置の推移から、但馬沖では概ね北緯36°以南に漁場が形成されやすい。
- ・但馬沖合の北緯36°以北には小規模ながら冷水域が長期間形成され、今後の漁場形成に影響を及ぼす可能性がある。

*日本海西部海域の海況予測には、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産総合研究センター日本海区水産研究所の拡張版日本海海況予測システム(JADE2)を利用しました。

(<http://jade2.dc.affrc.go.jp/jade2/>)

1. 漁況の推移(図1)

漁況の指標としているJF但馬香住本所の1日1隻あたりの漁獲量(旬別平均値)は、**8月下旬以降116~256kgで推移**しています。

今漁期は、大不漁であった前年を大きく上回り、**近年5か年平均と比較しても、今のところ好調な漁獲様**となっています。

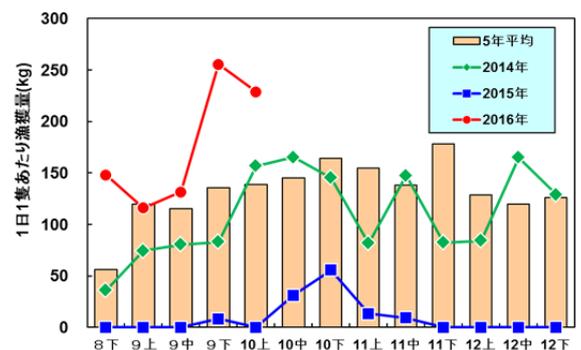


図1 旬別1日1隻あたり漁獲量の推移(JF 但馬香住本所)

2. 漁獲物組成の推移(図2)

JF但馬香住本所での市場調査の結果、9月上旬に最も漁獲されているサイズは、胴長50cm台(体重約5~6kg)でした。それが成長に伴い、9月中旬には60cm前半(8~10kg)、10月上旬には60cm後半~70cm前後(8~10kg超)となっています。

現在は、胴長60cm台~70cm台前後が漁獲の主体ですが、**今後しばらくは、この群が成長しながら漁獲の中心となるもの**と考えられます。

また、例年、10月頃に別の小型サイズの群が加入しますが、**今漁期はまだ確認されていません**。

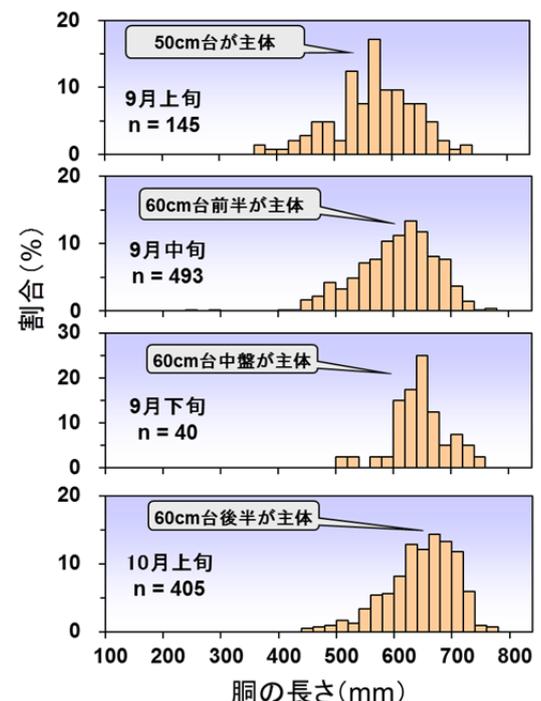


図2 漁獲物の体長組成

3. 漁場環境の推移 (図3)

これまでの調査により、好漁場は水深 50m の水温が 19℃以上、水深 100m の水温が 14~15℃以上の海域に形成されることが分かっています。また、この時期の山陰沖漁場の水温は、季節的な変動よりも沖合部に出現する冷水域の動きに大きく影響されます。

今漁期の 100m 深の水温の変化を「拡張版日本海海況予測システム (JADE2)」により予測しました (右図)。

- ・太い赤線で示した水温 15℃よりも水温の高い海域が「好漁場」となる可能性のある海域です。
- ・但馬沖に小規模な冷水域が漁期を通して存在し、これが今漁期の漁場形成に影響を及ぼすことが考えられます。

【9月下旬】

- ・但馬沖では 100m 深において水温 15℃の等温線が北緯 36° 付近にありました。
- ・その沖合の北緯 36° 30 付近を中心に小規模な冷水域が存在していました。

【10月中旬】

- ・以前として北緯 36° 30 付近を中心に小規模な冷水域があり、但馬沖では 100m 深において水温 15℃の等温線が北緯 36° 付近にあると予測されます。

【11月上旬】

- ・但馬沖の冷水域の中心は北緯 37° 30 付近まで北上し、この冷水域を除く山陰沖の広範な海域で水温が 15℃以上になると予測されます。
- ・但馬沖では引き続き 100m 深において水温 15℃の等温線が北緯 36° 付近にあると予測されます。

冷水域や暖水域の影響により、海域によっては海流の向きに大きな変化 (速い逆潮等) が生じる場合がありますので、作業時にはご注意ください。海流の予報については、当センターが発表している「海の天気図」(図4) や「但馬水産技術センターだより (海況情報)」もご参照下さい。

4. その他

日本海区水産研究所の日本海漁況予報 (2016 年 10 月中旬 ~ 12 月) では、対馬暖流域の表面および 50m 深の水温は、いずれも「平年並み」で推移すると予測されています。

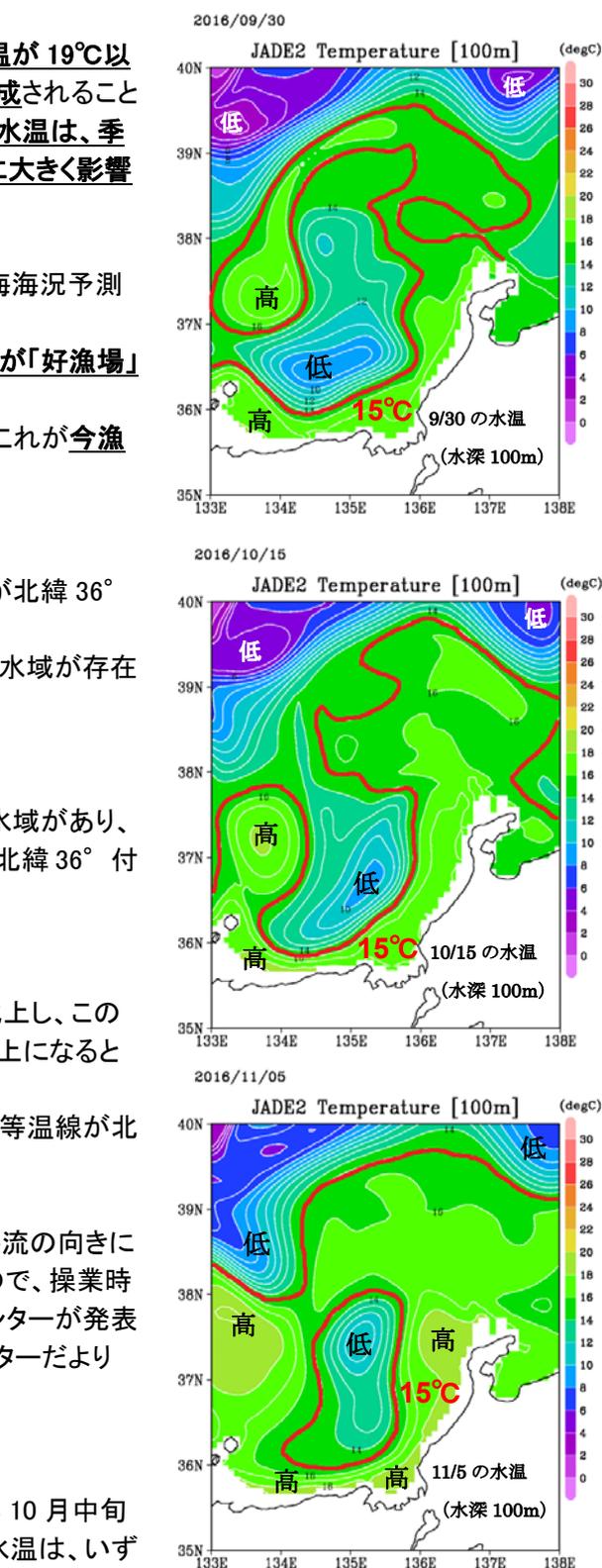
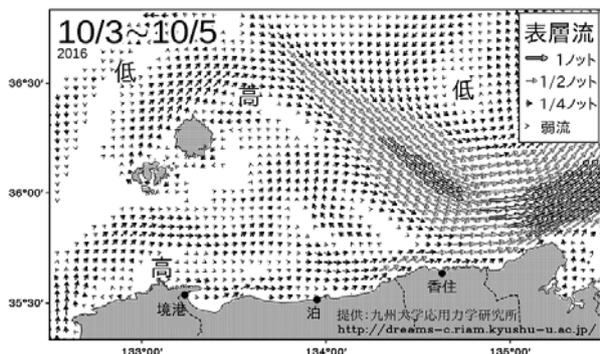


図3 水深 100m の水温分布予測 (太線=水温 15℃の等温線)

図4 「海の天気図」の一例*

*10月3日に発表した10月3~5日の予測 (次回、10月10~12日の予測は10月10日発表予定)